

# 事務所衛生基準に関する事業場調査結果 の概要

事務所作業に係る労働衛生管理及び快適な職場環境整備に関する検討会報告書  
令和元年度労働者健康安全機構行政要請研究ほか

# 調査の概要

**目的:** 事務所作業における働きやすい環境という観点から、事務所に関する清潔、休養などの実態を調査し、労働衛生環境に関する基礎資料を取りまとめる。

**方法:** 平成28年「経済センサス-活動調査」に基づき、業種及び労働者数を考慮して無作為抽出した約1万事業場に対して調査票を郵送配布して記入※されたものを回収し、取りまとめ。

※担当者ベースの記入とし、事業場としての正式回答は求めている。

**時期:** 2020年1月20日から2月14日まで

**集計:** 有効回答1,217について、経済センサスの業種及び労働者数に応じて重みづけして割合を集計。一部については、重みづけをせず事業場数をそのまま集計。

調査票送付事業場

業種	10~49人	50~99人	100~299人	300人以上	合計
鉱業、採石業、砂利採取業	5	0	0	0	5
建設業	731	39	12	2	784
製造業	957	144	90	27	1,218
電気・ガス・熱供給・水道業	14	5	3	0	22
情報通信業	135	26	18	6	185
運輸業、郵便業	451	78	38	6	573
卸売業、小売業	2,214	160	68	10	2,452
金融業、保険業	279	26	9	3	317
不動産業、物品賃貸業	169	11	6	2	188
学術研究、専門・技術サービス業	223	21	12	4	260
宿泊業、飲食サービス業	1,181	59	13	2	1,255
生活関連サービス業、娯楽業	361	34	10	1	406
教育、学習支援業	255	25	12	5	297
医療、福祉	1,156	129	61	17	1,363
複合サービス事業	54	4	6	2	66
サービス業(他に分類されないもの)	464	74	55	15	608
合計	8,649	835	413	102	9,999

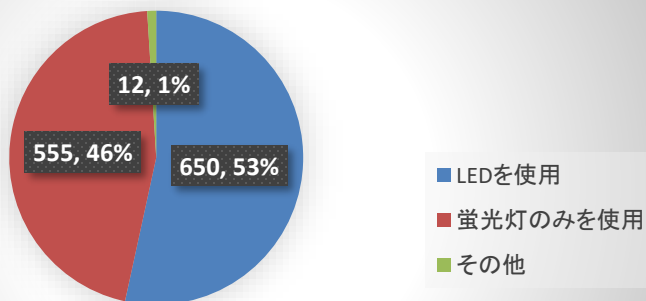
有効回答事業場の属性

業種	10~49人	50~99人	100~299人	300人以上	合計
建設業(06~08)	70	14	9	2	95
製造業(09~32)	112	32	19	13	176
電気・ガス・熱供給・水道業(33~36)	8	3	2	0	13
情報通信業(37~41)	15	7	3	0	25
運輸業、郵便業(42~49)	56	21	17	2	96
卸売業、小売業(50~61、5891)	116	34	14	3	167
金融業、保険業(62~67)	38	4	2	3	47
不動産業、物品賃貸業(68~70)	12	2	0	1	15
学術研究、専門・技術サービス業(71~74)	19	5	2	1	27
宿泊業、飲食サービス業(75~77)	37	13	5	0	55
生活関連サービス業、娯楽業(78~80)	16	10	5	2	33
教育、学習支援業(81~82)	49	10	3	0	62
医療、福祉(83~85)	229	56	18	2	305
その他(86~95)	59	24	12	6	101
総計	836	235	111	35	1,217

# 事務所における照明の状況

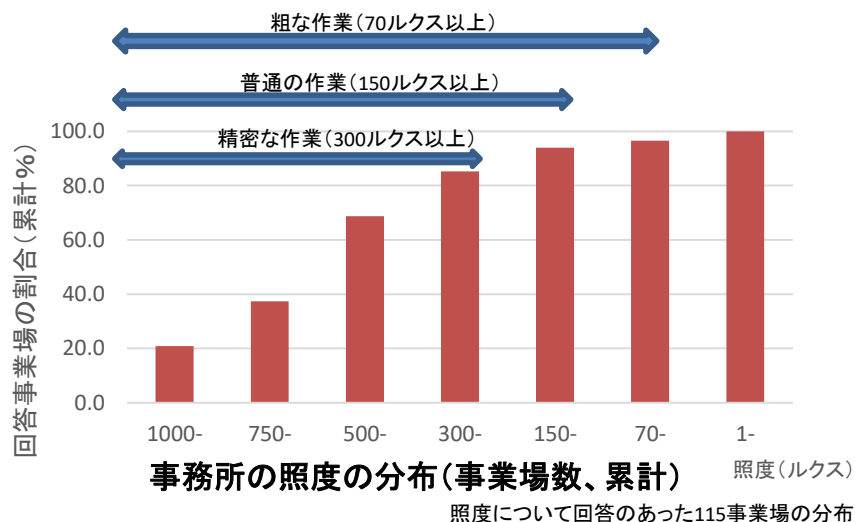
- 事務所では、天井の照明としてLEDの導入が進んでいる。
- 照度を回答した事業場のうち、85%が300ルクス以上となっている。

N=1217



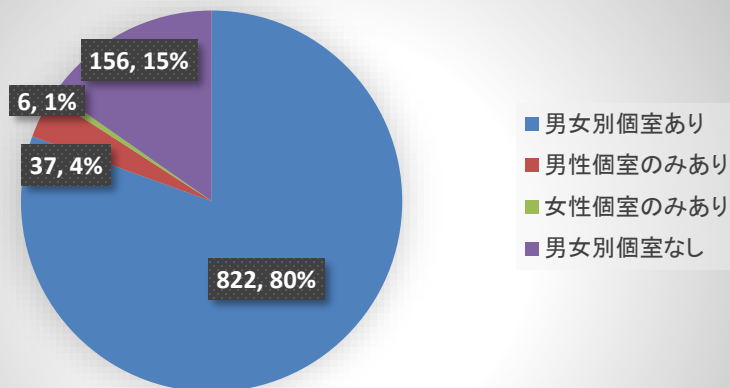
事務所における照明の状況(事業場数)

照明について回答のあった事業場の数及び割合



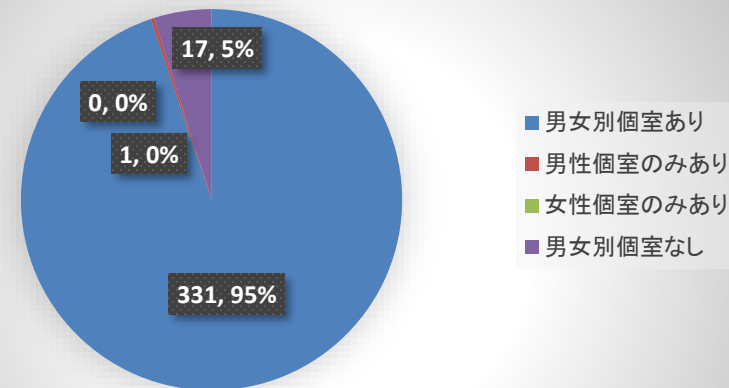
## 事務所におけるトイレ設備の充足状況

- 男女別トイレを設置している事務所の割合は、80.5%であった。
- 労働者数50人以上については、男女別トイレを設置している事務所の割合は94.8%であった。



各種トイレ設備の有無(事業場数)

回答のあった事業場の数及び割合

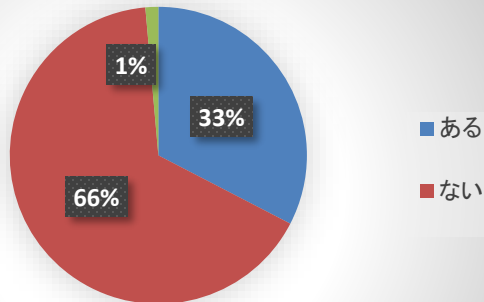


各種トイレ設備の有無  
(労働者数50人以上のみ 事業場数)

回答のあった事業場から、労働者数50人以上を取り出したもの

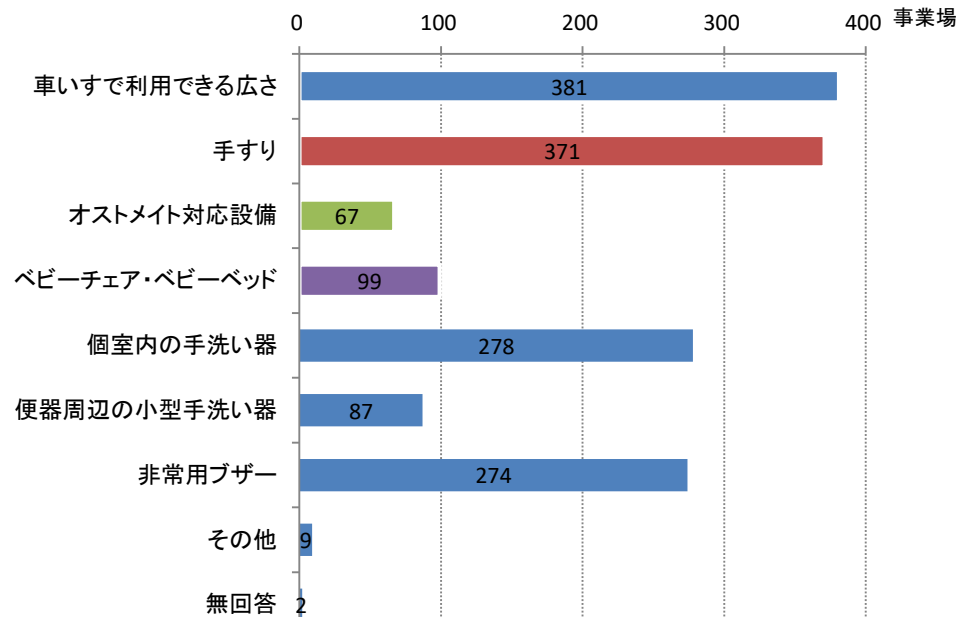
# 事務所における多機能トイレの設置状況

- 多機能トイレの設置状況は、事務所全体の32.6%であった。
- 多機能トイレに備えられている設備としては、車いすスペースや手すりを備える事務所が多かった。



多機能トイレの設置状況(補正)

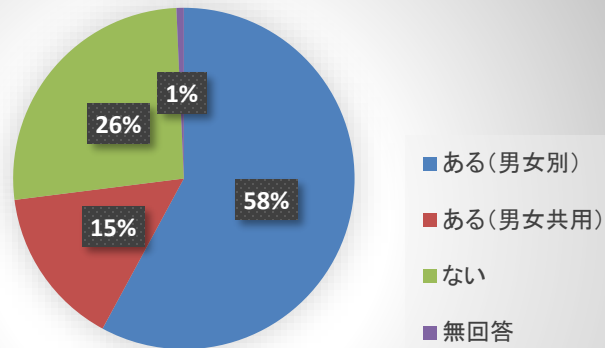
回答のあった事業場について、経済センサスを用いて業種及び規模で重みづけした割合



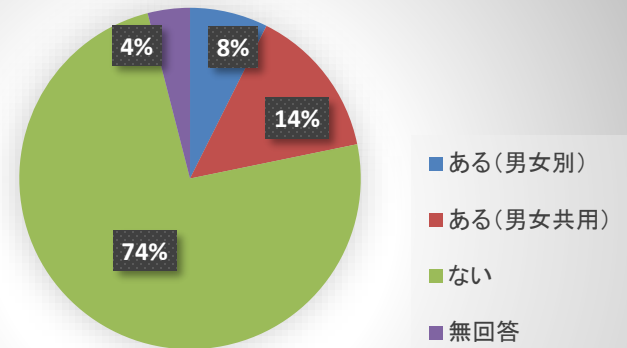
多機能トイレあり(398)の場合の備えられている設備(複数回答)

## 事務所における更衣室等の設置状況

- 男女別の更衣室の設置状況は、事務所全体の57.9%であった。
- シャワー設備の設置状況は、事務所全体の21.8%であった。



更衣室の設置状況(補正)

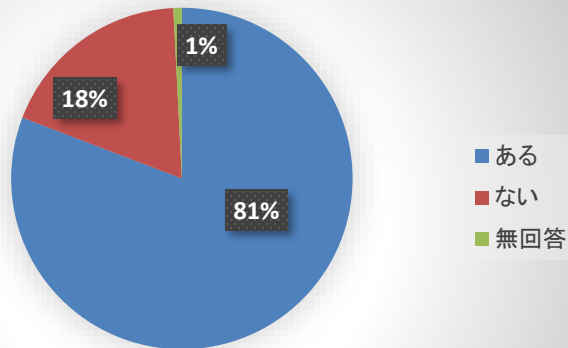


シャワー設備の設置状況(補正)

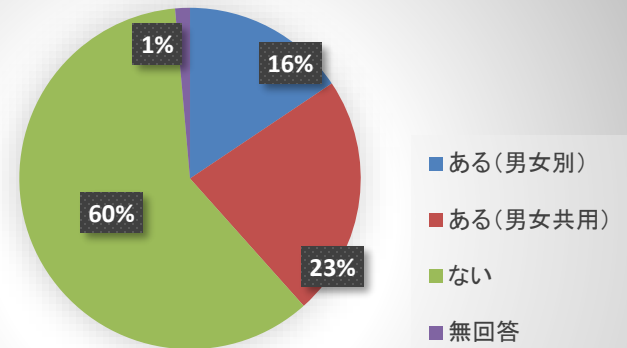
回答のあった事業場について、経済センサスを用いて業種及び規模で重みづけした割合

## 事務所における休養室等の設置状況

- 休憩設備の設置状況は、事務所全体の80.8%であった。
- 男女別の休養室の設置状況は、事務所全体の15.6%であった。



休憩設備の設置状況(補正)

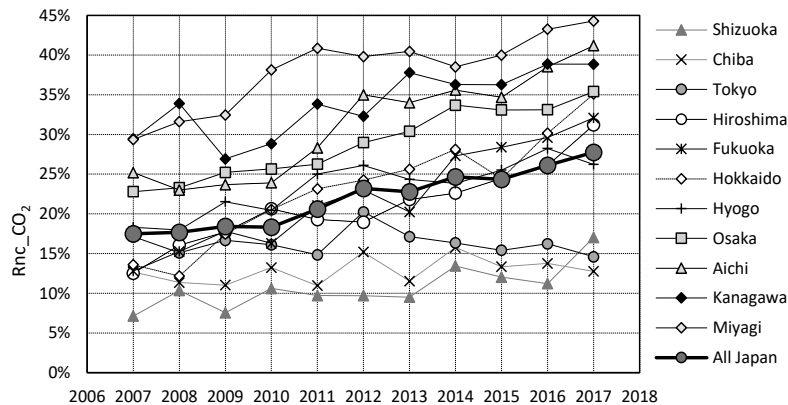


休養室の設置状況(補正)

回答のあった事業場について、経済センサスを用いて業種及び規模で重みづけした割合

# 事務所における空気環境の状況

- 二酸化炭素濃度が基準値を超える建築物は多いとのデータがある。
- 外気導入を自動制御する事務所では、二酸化炭素濃度が概ね基準値以下となっているとのデータがある。



主要都道府県及び全国におけるCO<sub>2</sub>濃度の不適率の推移

特定建築物における空気環境不適率に関する分析 (Hayashi, 2019)

事業所ごとの各期における就業時間中のCO<sub>2</sub>濃度超過率

事業所	A		B	C	D	E	F		G	H	I	J
	1	2					1	2				
冷房期	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	2.24%	1.44%	1.98%	0.00%	0.75%	1.93%	0.00%	0.00%
中間期	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	3.67%	0.00%	-	0.00%	0.39%	0.00%	0.00%	0.00%
暖房期	0.00%	0.00%	0.00%	0.39%	0.27%	0.00%	0.00%	0.00%	0.14%	0.27%	0.47%	0.05%

事業所における空気質実測結果報告  
(令和元年度労働者健康安全機構)

建築物衛生法に基づくCO<sub>2</sub>の不適率は、ほとんどの都道府県で上昇傾向がみられる。

中央監視式空気調和設備を有する10事業所に対して、約6か月にわたりCO, CO<sub>2</sub>などの濃度測定を実施。  
COについては検出されず。  
CO<sub>2</sub>については、十分な気積が材質者に確保され、CO<sub>2</sub>濃度制御により良好な値となるように監視・制御されている場合には問題は生じない。